

1 魅力あふれる観光資源

課題
<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力を活かした観光資源が不足 観光地としての魅力づくりが不十分 観光コンテンツの整備がハードとソフト両面で不十分 地域の拠点となる観光施設の整備が必要
<ul style="list-style-type: none"> ニューツーリズムなど新たな視点での観光の取組が必要 特定目的観光など観光客のニーズに合わせた取組が必要
<ul style="list-style-type: none"> 体験型観光の取組が不十分 観光客の満足度を高める取組が不十分 観光消費額を高める取組が必要 観光客の長期滞在化や再訪問率を上げる取組が必要
<ul style="list-style-type: none"> 歴史ある街並みなどの観光資源や景観の整備が不十分
<ul style="list-style-type: none"> 沿岸部にぎわい創出が不十分 沿岸部の観光コンテンツが不足 インバウンド及び国内向けの教育旅行の取組が必要 防災観光の取組が不十分

対応策	取組イメージ	実施主体
① みやぎの魅力を活かした観光資源の発掘・磨き上げ	▼自然・食・文化を活かした観光の推進 (桜, 祭, 紅葉, 雪, 食, 文化など)	行政, 事業者
② ニューツーリズムなどの新たな視点からの観光推進	▼スポーツツーリズムの推進 ▼SIT(特定目的観光)の推進 (インフラ, 映画, アニメ, 産業など)	行政, 事業者
③ 体験型観光などの観光の質の向上	▼体験プログラムの充実 ▼ナイトライフ観光の充実 ▼観光地のライトアップ ▼農泊・グリーンツーリズムの推進	行政, 事業者
④ 歴史的な価値のある観光資源や街並みの再整備	▼歴史的な価値のある観光資源の再整備 ▼温泉街などの観光地の街並み景観形成	行政, 事業者
⑤ 沿岸部にぎわい創出	▼復興ツーリズムの推進 ▼教育旅行 ▼その他沿岸部の観光コンテンツの充実	行政, 事業者

2 受入環境の整備促進

課題
<ul style="list-style-type: none"> 観光地に行くための道路や鉄道の整備が必要 仙台空港や仙台駅からの二次交通が不足 観光地と観光地をつなぐ二次交通が不足 インバウンドにも利用しやすい二次交通の仕組みが必要
<ul style="list-style-type: none"> 重点市場からの航空路線の誘致・拡大の取組が不足 国内線による乗り継ぎの取組が必要 インバウンド拡大・航空路線維持の為にアウトバウンドの取組が必要 航空路線拡大のためには航空会社等への支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> 観光の拠点となる施設が不足 観光案内板がわかりにくい 観光案内板が不足
<ul style="list-style-type: none"> 無料Wi-Fiが使えるエリアの拡大が必要 無料Wi-Fiが安定的に快適に使える環境の整備が必要 観光客の安心安全への対応が不十分 災害時の観光客の受入態勢や安全対策が不十分
<ul style="list-style-type: none"> 案内表示や情報発信の多言語対応が不十分 外国人観光客が買い物しやすいキャッシュレス環境が不十分 海外の文化・生活習慣に配慮した対応が不十分

対応策	取組イメージ	実施主体
⑥ 周遊しやすいインフラ・二次交通の整備・充実	▼観光地へのインフラ整備・充実 (道路・港湾・鉄道など) ▼二次交通の整備・充実 (バス・タクシーなど) ▼Maasの推進	行政, 事業者
⑦ 東北のゲートウェイ・仙台空港の活用・強化	▼航空路線の誘致・拡大 ▼アウトバウンドの強化	行政, 事業者
⑧ わかりやすい観光案内の充実	▼観光案内板・遊歩道・駐車場の整備 ▼観光案内所の機能強化	行政, 事業者
⑨ 誰もが訪れやすい環境整備	▼無料Wi-Fi環境の充実 ▼観光施設等のバリアフリー化推進 ▼観光客への適切な情報発信 ▼災害時の受入態勢整備	行政, 事業者
⑩ 言語・習慣・文化などの多様性への対応	▼トイレの洋式化の推進 ▼多言語化・キャッシュレス化の推進 ▼ハラル対応等の推進	行政, 事業者

3 効果的な情報発信

課題
<ul style="list-style-type: none"> 東北での広域連携による観光ルートが不足 東北が一体となったプロモーションが不十分 国内観光地と連携した国内外の観光客の取り込みが必要
<ul style="list-style-type: none"> 海外では宮城県の認知度・知名度が低い 効果的なインバウンド向けプロモーションが必要 ターゲットを見据えた戦略的な取組が必要 MICE等による大規模な誘致策と県内周遊の仕組みが不足 原発事故の風評被害が大きい国との関係の再構築が必要
<ul style="list-style-type: none"> 地方と地方を結んで国内マーケット活性化が必要 国内観光地との連携が不十分 首都圏と連携して宮城の食材や観光地の良さを伝えるべき もっと国内から東北に観光客を呼び込む必要がある
<ul style="list-style-type: none"> 先を見据えたデジタル戦略中心のプロモーションが必要 インバウンド向けの効果的な情報発信が不十分 SNSを活用した効果的な情報発信が必要 スマホを活用した取組が必要

対応策	取組イメージ	実施主体
⑪ 東北一体の広域観光, 国内観光地の連携・周遊促進	▼東北一体の広域連携, 観光周遊の促進 ▼国内観光地との連携による周遊促進	行政
⑫ インバウンド向けプロモーションの推進	▼アジアへのプロモーション ▼欧米豪へのプロモーション ▼MICEの推進	行政, 事業者
⑬ 国内向けプロモーションの推進	▼観光キャンペーン ▼東北デスティネーションキャンペーン	行政, 事業者
⑭ デジタルマーケティングの推進	▼デジタルプロモーションとデータ分析 ▼ICT・SNSの活用	行政, 事業者

4 観光産業の体制強化

課題
<ul style="list-style-type: none"> 観光施設等の開業への支援が必要 観光施設等の建物・設備の整備への支援が不十分 民泊への支援が不十分
<ul style="list-style-type: none"> 観光事業者の生産性の向上や経営サービスの改善が必要 観光産業への新規参入事業者への支援が必要 観光の新たな取組への支援が必要
<ul style="list-style-type: none"> 観光地をマネジメントできる人材が不足 質の高いガイド・コーディネーター人材が不足 観光産業の生産性向上や経営サービスを改善できる人材が不足
<ul style="list-style-type: none"> マーケティング・リサーチの取組が不十分 インバウンドの多様化するニーズの把握が必要 インバウンドの動向や移手段等の把握が必要
<ul style="list-style-type: none"> DMOや観光地域づくりへの支援が不足 観光組織の強化連携が必要 持続的な観光地域づくりへの取組が必要

対応策	取組イメージ	実施主体
⑮ 観光施設等の整備・支援	▼観光施設等の整備・支援 ▼民泊開業の支援	行政, 事業者
⑯ 観光事業者等の支援	▼生産性の向上, 経営・サービスの改善 ▼新規参入事業者支援 ▼観光事業の新たな取組への支援	行政, 事業者
⑰ 明日の観光を担う人材確保・育成	▼ガイド・コーディネーターの育成 ▼経営者・観光事業従事者の育成	行政, 事業者
⑱ 多様化する観光ニーズの把握	▼マーケティング・リサーチの強化 ▼ビッグデータの活用 ▼調査統計の強化	行政, 事業者
⑲ 魅力ある持続可能な観光地域づくり	▼観光地づくり・DMOへの支援 ▼観光組織の強化 ▼環境負荷低減の取組	行政